



須坂市消防出初式 1月8日舉行



さくら市消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2023 4
(令和5年)

須坂市消防団広報紙

就任挨拶



須坂市消防長
手塚 寿彦

二〇二三年四月一日付で須坂市消防長を拝命しました手塚寿彦と申します。浅学非才の身ではありますが、任命されたからには全力で業務に取り組みたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

日頃、消防団の皆さまは生業をお持ちの傍ら、昼夜を問わず献身的に消防団活動にご尽力いただいておりますことに、敬意と感謝を申しあげます。さて、収束の見えないロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、物価高やいわゆる闇バイトによる強盗事件、コロナウイルス感染症など、生活する上で不安ばかりが募る昨今、「新しい生活様式」が叫ばれ、ウィズコロナやWebによる仕事や会議、これもデジタル化の一環なのではないでしょうか。アナログ人間の私はむしろ「義理」と「人情」の生活様式を大切にしたいと考えています。

少なからず、火災発生件数で、消防本部でも消火技術の低下が危惧されているところですが、消防団では、今年からポンプ操作に替わる訓練となります。さらなる消火技術の向上をお願いするところです。さらに、昨今の建築様式の変化や太陽光発電の普及等により、ただ放水すればよいという戦術では通用しない場合も多くなってきました。消防本部と消防団、ともに基本技術の向上をめざしてまいります。

また、本年二月に発生したトルコ南部の地震では多くの建物の倒壊により、トルコ及びシリアでは五万人以上の死者が発生するなど、他人事とは思えない大惨事となりました。日本でも各地で大きな地震が発生していますが、その中でも二〇一四年十一月の長野県神城断層地震では、地域をつながりから死者の発生を見なかつたという地震もありました。

「災害は、忘れた頃にやってくる」から「災害は、忘れる間もなく、やってくる」時代の中、「義理」と「人情」に篤い、「自助・共助・公助」に「近助」を加えて、「滅災・防災」をめざしたいと考えております。

今後、消防団の処遇改善や報酬の整備等を含め、魅力ある消防団づくりの一助を微力ながらめざしてまいります。と考えるので、よろしくお願いいたします。

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、「大切な家族や地域を守りたい」という思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長

中村 公彦



令和五年一月より、須坂市消防団本部ラッパ長を拝命いたしました。

昨今コロナウィルスの感染拡大に伴い、消防団活動の内容も多く、面で見直しを余儀なくされています。

その中でも、今まで培われてきた伝統を残しつつ現状に即した活動をめざしていきたいと考えております。

予防消防の啓発活動に重点をおきつつ、有事の際には懸命な活動を行う所存です。

市民の皆様には、日頃より消防団活動に対して温かいご支援ご協力を賜り感謝を申しあげ、簡単ではございますが就任の挨拶とさせていただきます。

就任のご挨拶



須坂市消防団
本部ラッパ長
佐藤 大樹

定期演奏会 御礼

令和4年11月13日に行われました、第38回須坂市消防団音楽隊の定期演奏会は3年ぶりに有観客で演奏会を開催することができました。

コロナ禍での開催にあたり入場制限をさせていただきましたが、市民の皆様にはご理解をいただき、入場整理券の配布に多くの皆様に並んでいただいたことに感謝いたします。

また、たくさんの方のご厚意によるチャリティーは須坂市長より信州医療センターの感染症対策に贈呈させていただきました。ありがとうございました。

今年も11月12日に第39回定期演奏会を予定しております。たくさんの皆様のご来場を心からお待ちしております。

今後も市民の皆様に愛される音楽隊として精進してまいります。引き続き皆様の応援をよろしくお願いいたします。



須坂市消防団音楽隊長
徳武 洋子

第38回須坂市消防団音楽隊 定期演奏会 3年ぶりに有観客での開催 (於：メセナホール)



須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町

消防団員の声

私が消防団に入団してから、今年で二十年目になりました。

入団した当初は、消防のキビキビとした動きに戸惑う事だらけでしたが先輩方から一つ一つ丁寧に指導していただき慣れていくことができました。

消防団に入らなければ経験する事のなかった地域との繋がりや仲間との出会いがあり、また地域防災の柱として地域の安心と安全を守るといった責任を感じながら日々活動を行っています。

苦手意識がある人もいるかと思いますが入ってみれば楽しい事がいっぱいあります。

しかしながら、昨今の消防団員不足もあり、残された数少ない団員での活動では負担が増してしまっています。年々改善されていますが、消防団を継続的に活動していくのであれば更なる改善が必要だと思っています。



第9分団1部 班長
田中 孝史



第10分団1部 班長
竜岡 章吾



私は消防団第十分団に入団して五年目になります。入団初年度に火災が発生し、消防活動にあたりました。その時は間近で燃え盛る火を見る事も、消火ホースを持つ事も初めてで、先輩団員の指示についていくのに精一杯でした。その時の火災は怪我人を出さず無事鎮火されました。それは消防職員や地域の方々の対応は勿論、先輩団員達の的確な指示と迅速な行動の賜物でもあると感じました。

現在、私はラッパ班に属しながら他団員、地域の方々と共に消防団活動を行っています。少しでも地域の役に立てよう、災害時でも迅速に行動できる先輩諸氏に近付けよう邁進していきたいと思っています。



写真で見る
消防団活動
12月～3月



▲須坂市消防出初式（1月8日）



▲規律担当者訓練（3月8日）



▲須坂市建物火災ゼロ400日達成！（12月1日）



▲普通救命講習（3月12日）

須坂市消防団管轄区域 第7分団 7部 二睦町 第8分団 1部 下八町 2部 上八町 3部 野辺町、望岳台 4部 村石町、明徳町 第9分団 1部 仁礼町(仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間塚、福沢)、峰の原 2部 仁礼町(常盤、中村、新田) 3部 仁礼町(関谷、栃倉) 第10分団 1部 亀倉町、夏端町 2部 米子町 3部 塩野町 第11分団 1部 大日向町、豊丘町 2部 豊丘上町

消防団員
家族の声

須坂市消防団の皆さま、日頃から地域の為に活動していただきありがとうございます。

主人は、入団十四年目になり昨年から分団ラツパ長を務めています。

ここ数年で新型コロナウイルスが感染拡大し生活様式が大幅に変化してきているなか、消防団活動も変化してきている。一方で今までどおりではなく、新たな活動方法になりつつあるなど日々感じております。

昨年は、子ども達と音楽隊の定期演奏会を観に行き演奏に感動したのはもちろんの事、消防団の皆様の団結力と日頃の良さを見て感じとれました。

コロナ禍での消防団活動は大変かと思いますが、体につけてこれからも頑張ってください。



宮下葵羽くん・結羽ちゃん
第3分団 分団ラッパ長
宮下 直洋さんのご家族です

子どもたちへ伝えていきたい
消防団の皆さま、日頃から地域のために活動してくださりありがとうございます。
主人は、入団して十年、現在は四分団の副部長として活動させていただいております。

以前、家族で消防団の話題になった際に、入団したからこそ出会えた仲間たち、そしてその縁に魅力を感じていると話していたことがあります。素晴らしい仲間、に囲まれながら活動できていることを、家族としてもありがたく感じています。

「とある休日、ハバ遊ほうさ」と子もたち。それに対して「今日はこれから消病を浮かべながら、今日はこれから消病なんだよ」と主人。我が家には時々そんな会話のやりとりがあります。

災害時の救助活動以外にも、地域の安全を守るための訓練や夜警であったり、花火大会やどんど焼きなど、あらゆる場面に消防団の方々が携わってくださっていることや、数々の活動など、私自身、主人が消防団に入団したから知ったことが多々ありました。

今はまだ幼く、なかなか理解も難しい部分がある子どもたちですが、消防団として活動する父の姿から感じることも多々あると思いますし、地域で生きていくうえで欠かせない人との繋がりの大切さや、消防団の方々の活動を今後も伝えていきたいと思っています。

皆さまのご活躍に感謝しながら、これからも応援していきます。



山崎 梢さん
みお はる
心碧ちゃん・晴くん
第4分団2部 副部長
山崎 蒼弥さんのご家族です

消防団員 募集中

**地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。**

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！
須坂市消防団では男性、女性を問わず随時団員の募集を
しております。お気軽にお問い合わせください！

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)
e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp

本年の分団長会です！よろしくお願ひします！



編集後記

編輯委員長

分団長会長 高木 勇規

新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか終わりを見せない状況の中で、近年の多様化する災害等の有事の際、迅速に対応できるように、規模縮小や感染症対策を講じたうえで、技術・知識向上の為に訓練を行っております。

今後コロナ禍での活動を強いられませんが市民の皆様には「消防団がいて良かった」と言ってもらえるよう尽力してまいりますのでご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

編集委員

副団長	関延之
副団長	山岸修一郎
ラッパ長	佐藤大樹
音楽隊長	徳武洋子
第1分団長	嶋田亮一
第2分団長	寺坂僚太
第3分団長	滝澤翔太
第4分団長	浦野武士
第5分団長	久保智史
第6分団長	佐々木和幸
第7分団長	高木勇規
第8分団長	中澤勇一
第9分団長	篠塚博一
第10分団長	山岸直弘
第11分団長	市川秀和